

様式第1号（第5条関係）

令和 7 年 4 月 1 日

芦屋市長 宛

郵便番号 6 5 9 - 8 5 0 1
住 所 芦屋市精道町 7 番 6 号
氏 名 芦屋 次郎
電話番号 0797 - × × - ○ ○ ○ ○

コメントの追加 [A1]: この様式は個人申請に係る申請書です。法人で申請する場合は様式第1号の2を使用してください。

コメントの追加 [A2]: 申請書に押印は必要ありません。

芦屋市障がい福祉人材養成支援事業補助金交付申請書

芦屋市障がい福祉人材養成支援事業補助金の交付を受けたいので、芦屋市障がい福祉人材養成支援事業補助金交付要綱第5条の規定により、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

1 受講研修科目 実務者研修・初任者研修

2 補助金申請額 金 6 0 , 0 0 0 円

3 添付書類

(ア) 勤務している法人（事業所）に在職中であることを証する在職証明書（別紙1）

(イ) 指定研修機関の受講料領収書の原本（宛名が受講者本人のものに限る。）

(ウ) 研修の受講料及び受講内容がわかるもの（研修パンフレット等）

(エ) 研修を修了したことを証する書類（発行日が交付申請日より過去1年以内のもの）

(オ) 補助対象研修を修了した日以降同一の事業所における勤務期間（休職期間は除く。）が3月を経過していることがわかるもの

コメントの追加 [A3]: いずれかを丸で囲んでください。

コメントの追加 [A4]: 個人での申請の場合、申請額は支払った受講費の2分の1以下の額です。
上限額は実務者研修の場合 60,000 円、初任者研修の場合 30,000 円です。

コメントの追加 [A5]: 受講料、研修内容が掲載されていれば受講の手引きやチラシ等でも構いません。

コメントの追加 [A6]: 修了見込証明書では認められません。修了証の写し等を提出してください。